

Panasonic[®]

取扱説明書

充電 マルチインパクトドライバー<プロ用>

品番

EZ7520LA2S

EZ7520LA1S

EZ7520X



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～9ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保管用

保証書付き

インパクトとドリルドライバー
が合体。

インパクト
締め
P17

5段階で選べる
クラッチ締め
P17

工具一体型の
引掛けリング
P21

作業範囲
／ 作業量
P25

必要に応じて
別売品
P13



リチウム
イオン電池
P23

困ったとき
故障かな？
P27

もくじ

安全上のご注意.....	4
各部のなまえとはたらき	10

充電する	14
準備	16
作業	18
作業終了	20
使いこなし	21

お手入れ	22
保管	22

電池パックについて	23
締付トルクについて	24
能力	25
仕様	26

故障かな？と思ったとき	27
ご愛用者登録について	29
保証とアフターサービス	29
保証書	裏表紙

ご使用前に

使いかた

お手入れ・保管




お知らせ

点検方法



安全上のご注意 必ずお守りください




人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


	危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 危険	
 禁止	<p>当社充電工具(本体・電池パック・充電器)は、液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂を未然に防ぐため、下記のような取り扱いをしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 作業中に切りくずやほこりが電池パックに降りかかるような作業はしない。 ● 保管時、電池パックは切りくず、ほこりを落とし、工具ケース収納時は金属(ねじ、釘など)とは一緒にしない。 ● 当社製商品以外で使用しない。 ● 分解、修理、改造をしない。 ● 電池パックは、火への投入、加熱をしない。 ● 電池パックに釘を刺したり、過度な衝撃・外力を与えたりしない。 ● 電池パックの端子部を金属などで接触させない。 ● 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。 ● 劣化した電池パックは使用しない。 ● 水などの導電体で濡れるような使用はしない。 ● 腐食性のガスのある場所で使用しない。 <p>発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。 濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックは専用充電器以外では充電しない。 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

警告

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。 ● ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。 守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。 ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。 ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。 ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持する。 けがのおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業個所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。 埋設物に触れると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用する。 守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。 守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグのほこり等は定期的にとる。 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 指定の付属品やアタッチメントを使用する。 守らないとけがをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止する。 お買い上げの販売店、または、パナソニックお客様ご相談センターにご相談ください。そのまま使用していると、けがの原因になります。

警告



必ず守る

- 充電中に充電器から異音や異常な発熱、異臭を感じたらすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電池パックをはずし、お買い求めの販売店へ点検・修理を依頼する。
- 定期的に充電器の風穴にほこりがつまっていないか、また冷却ファンが付いているものについては、充電中に回転していることを点検する。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。

- 作業する場所は十分に明るくする。
暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。

- 加工するものはしっかり固定する。
不意に動き、けがをするおそれがあります。
安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。

- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめ、本体が落下しないようにワイヤーなどで保持する。
本体が落下してけがをするおそれがあります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない。
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

- 電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない)
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。



禁止

- 換気のよくない場所で充電しない。
- 使用中や充電中、本体、電池パックや充電器を布などで覆わない。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。
- 可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。
発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。

- 本体の風穴をふさがない。
やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。

- 本体の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。
- 作業直後はビットホルダー、ビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。
高温になっており、やけどをするおそれがあります。

警告



分解禁止

- 改造はしない。また、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがのおそれがあります。
修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。



水ぬれ禁止

- 充電工具は、下記のような取り扱いをしないでください。
- 雨ざらしや湿った場所で使用や放置をしない。
- 水に浸かるような使用をしない。
発煙、発火、破裂のおそれがあります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。
感電のおそれがあります。



電源プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

注意



禁止

- 指定された用途以外に使用しない。
けがをするおそれがあります。
- 引掛けリング使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。
けがの原因になります。
- 引掛けリング使用時は、体を激しく動かさない。
本体落下による事故のおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

- LEDライトを懐中電灯として使用しない。
十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
- LEDライトの光を直接目に当てない。
LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
- 使用中は巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。
回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
- 子供の手の届くところに置かない。
事故やトラブルのおそれがあります。
- 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。
本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。
また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくずに体または体の一部を近づけない。
不意にはずれたり破損したりしたビットや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 本体を、50℃以上になる場所に保管しない。
動作異常のおそれがあります。
- モータがロックするような無理な使いかたはしない。
発煙、発火のおそれがあります。
安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- 「インパクト」で作業するときは金属への穴あけには使用しない。
高トルクのため金工ドリルの刃先が欠けて、けがのおそれがあります。
- 無理な姿勢で作業をしない。
転倒してけがをするおそれがあります。
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 疲れている場合は使用しない。
事故やけがのおそれがあります。
- 子供など作業員以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。
けがのおそれがあります。

⚠ 注意



必ず守る

- 本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。
守らないとやけどをするおそれがあります。
複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。
- 使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。
守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
- ビットなど先端工具類や付属品は取扱説明書にしたがい確実に取り付け。
確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。
- 調節に用いたキーやレンチなどの工具類を取りはずしてから使用する。
守らないと不意にはずれて、けがのおそれがあります。
- 細径ドリルは折れやすいので注意する。
飛散して、けがのおそれがあります。
- 作業する場所はきれいに保つ。
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 髪や衣服、アクセサリなどが巻き込まれないような服装で作業する。
守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
- 取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。
守らないと事故やけがのおそれがあります。
- 屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。
守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。
使用前にコードの破損が無い点検してから使用してください。
- 刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つ。
破損した刃物類で作業すると、けがのおそれがあります。
- 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。
守らないと滑ってけがの原因になります。

各部のなまえとはたらき

本体

ご使用前に

クラッチハンドル

P17 参照

ビットホルダー

P16 参照

LEDライト

P19 参照

スイッチ

P18 参照

電池パック差込口

P17 参照

インパクト／
ドリルドライバー
切替スイッチ

P17 参照

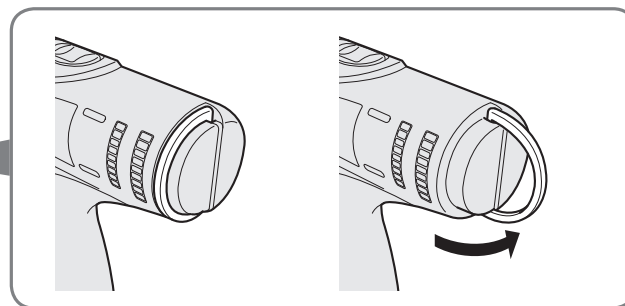
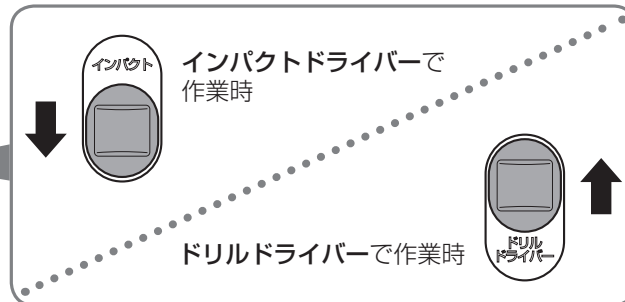
引掛けリング

P21 参照

風穴

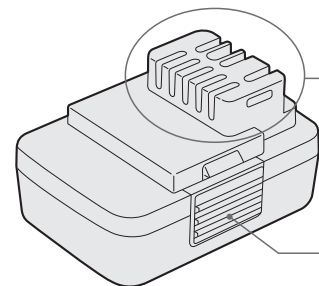
正逆切替スイッチ

P18 参照



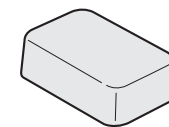
ご使用前に

電池パック (EZ7520Xには付属していません)



電池端子

フック

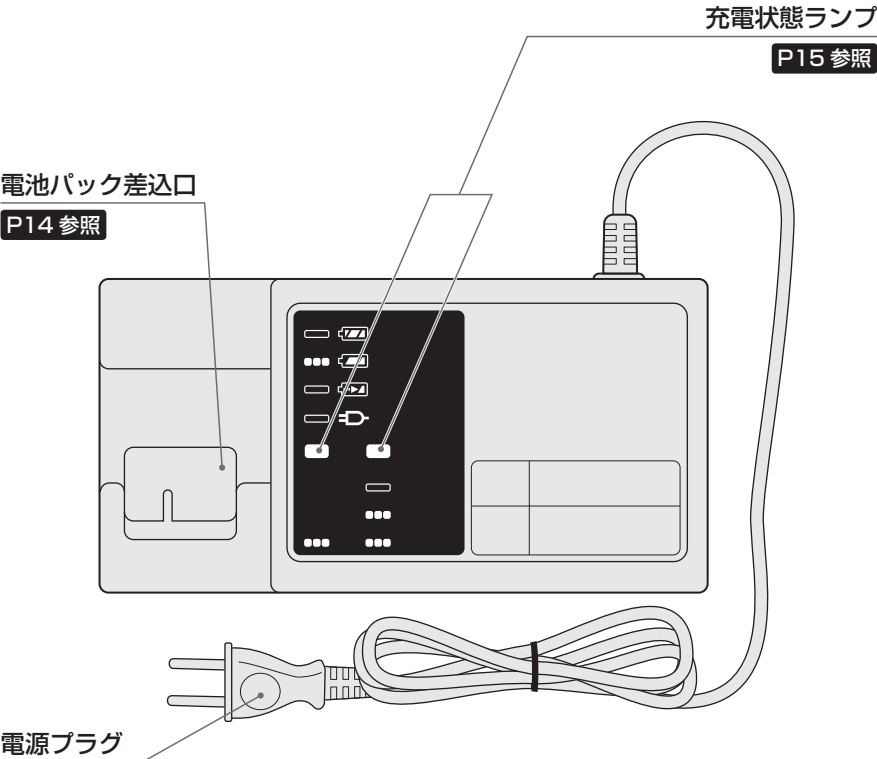


パックカバー

各部のなまえとはたらき(つづき)

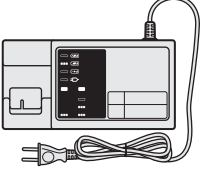
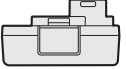

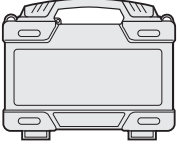


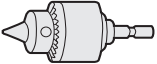

充電器

(EZ7520Xには付属していません)



パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。
<http://jp.store.panasonic.com/>
パナソニックグループのショッピングサイト Panasonic Store

付属品・別売品

商品	付属品			別売品の有無
	EZ7520 LA2S	EZ7520 LA1S	EZ7520 X	
充電器 	○	○	—	○ EZ0L20
電池パック 	○ (2個入)	○ (1個入)	—	○ EZ9L20
パックカバー 	○ (2個入)	○ (1個入)	—	— EZ9L20R2787 (※1)
ケース 	○	○	—	○ EZ9647
ドライバービット#2 (75 mm) 	—	—	—	○ EZ9BP200
両頭プラスビット#2 ⌀65 mm 	—	—	—	○ EZ9BP221
専用⌀6.5 mmチャック (チャックハンドル付) ※段付までの長さ 13 mm 	—	—	—	○ EZ9HX408
ビットピース 	—	—	—	— EZ574B7817 (※1)

※1:補修用部品としてお買い求めできます。

充電する

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。

電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も充電状態ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。
- 連続充電するときは、約5秒ほど間をあけてから次の電池パックを差し込んでください。
- 充電器EZ0L20は、コンセントに電源プラグを差し込むと通電はしますが、充電状態ランプはつきません。電池パックを差し込むとランプが充電状態を表示し、フル充電完了になると消灯します。フル充電状態の電池パックを差し込むと、ランプはすぐに消灯します。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

充電状態ランプ▶消灯のまま

2 電池パックを充電器に差し込む

充電状態ランプ▶充電状態を表示
(フル充電完了になると消灯)

- 電池パックを差し込んだとき、ランプがすぐに消灯する場合は、電池パックがフル充電状態であることを示します。

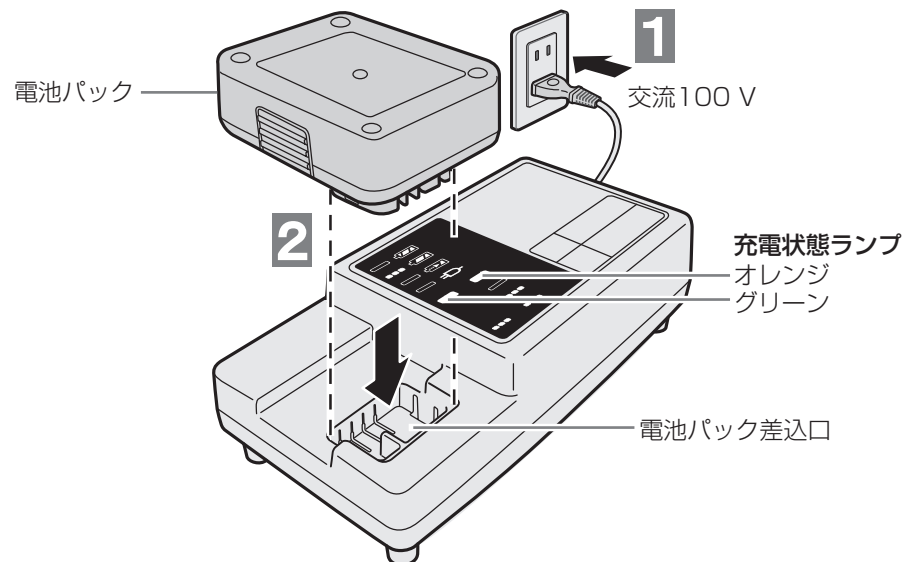
実用充電とフル充電について

実用充電:フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電:実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は **P26参照**

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く



充電状態ランプの見かた

■ 点灯 ●●● 点滅 □ 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
□	□	フル充電完了
●●●	□	実用充電完了
■	□	充電中
□	■	保護充電中 電池パックの温度が低いとき(−10～0℃)、電池電圧が低いとき(長期間放置後など) ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(0℃以下の電池パックを充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
□	●●●	保護待機中 電池パックの温度が高いとき(60℃以上)、または低いとき(−10℃以下) ▶電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶温度が高いとき：電池パックを冷却後、充電します。 ▶温度が低いとき：電池パックの温度が上がった後に、充電します。 (充電器が0～40℃の場所に設置されていることを確認してください)
●●●	●●●	充電不可 電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

準備中のご注意

警告

- ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。
急に動き出し事故のおそれがあります。

作業中に、正逆切替スイッチやインパクト/ドリルドライバー切替スイッチの操作をされる場合はモータが停止してから行なってください。完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

作業中のご注意

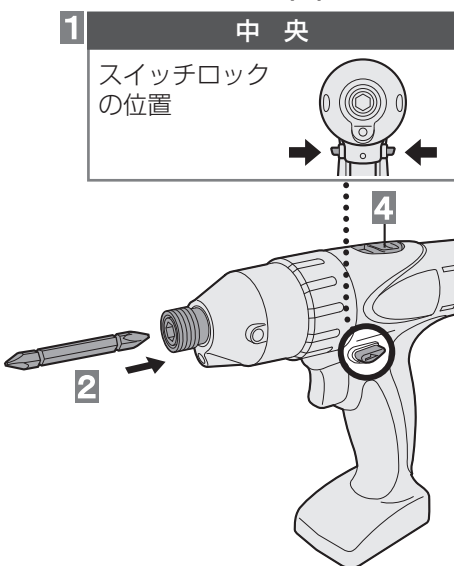
警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持する。
けがのおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくずに体または体の一部を近づけない。
不意にはずれたり破損したりしたビットや切りくずが当たって、けがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめる。
材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

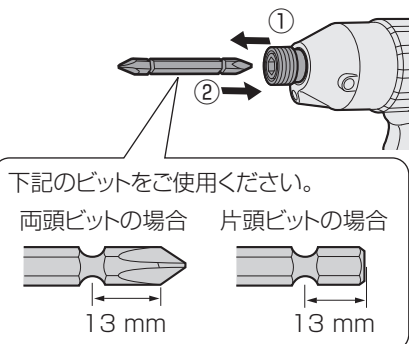
注意

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないように使用する。
熱風によるやけどのおそれがあります。

作業前の準備

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする**2** ビットを取り付ける

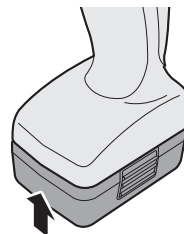
- ①ビットホルダーを引っ張りながら
- ②ビットを差し込む
- ③ビットホルダーを離す



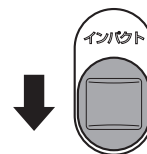
- 軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。
- 商品の構造上、若干のガタツキがありますが、異常ではありません。

3 電池パックを取り付ける

- 電池パックが本体に固定されるまで差し込んでください。



インパクトドライバーで作業する場合

4 インパクト/ドリルドライバー切替スイッチで「インパクト」を選ぶ

- インパクト/ドリルドライバーの切替操作は回転停止状態で行なってください。回転中に行なうと故障の原因となります。

ドリルドライバーで作業する場合

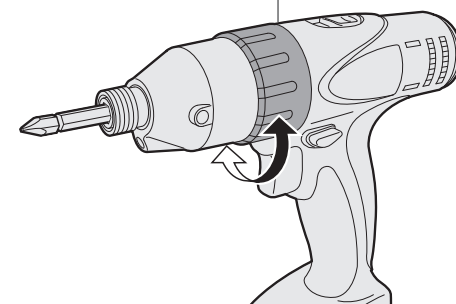
4 インパクト/ドリルドライバー切替スイッチで「ドリルドライバー」を選ぶ

- インパクト/ドリルドライバーの切替操作は回転停止状態で行なってください。回転中に行なうと故障の原因となります。

5 クラッチハンドルで目盛を合わせてトルクを選ぶ

- 作業に応じて約0.43 N・m (約4.4 kgf・cm) きざみで5段階に調整できます。
- クラッチハンドルの目盛が小さい設定では、重い先端工具(チャックなど)を取り付けて作業する場合、クラッチが働く場合があります。
- ネジの取り付け状態、材質、ネジ形状等により差がありますのでお確かめのうえご使用ください。

目盛合わせ位置



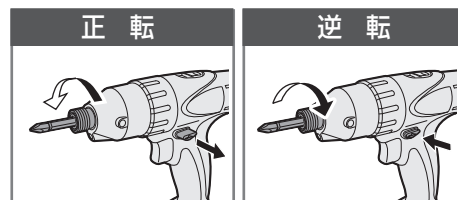
トルク選定目安

目盛	トルク
1	約0.3 N・m (約3 kgf・cm)
2	約0.7 N・m (約7 kgf・cm)
3	約1.2 N・m (約12 kgf・cm)
4	約1.6 N・m (約16 kgf・cm)
5	約2.0 N・m (約20 kgf・cm)
▲▲ (キリ)	最大締付けトルク 約3 N・m (約31 kgf・cm)

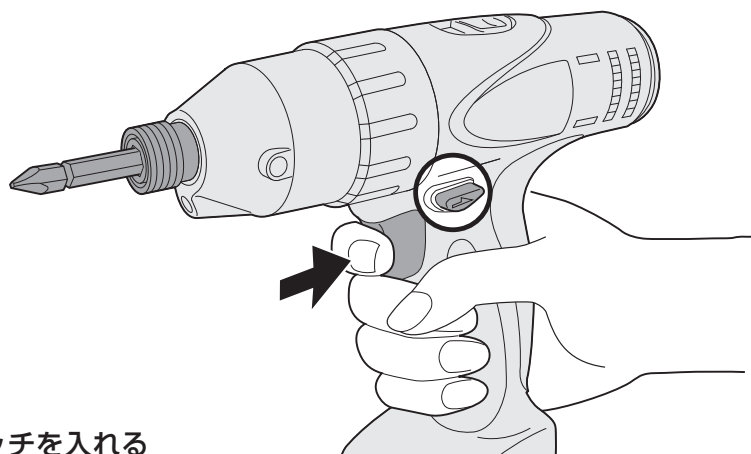
※ ネジの取付状態、材質、ネジ形状などにより、作業に必要な締付力がかわります。
※ ネジをゆるめるときは目盛を「▲▲」に合わせてください

作業する

1 正逆切替スイッチで正転／逆転を決める



正逆切替スイッチの操作は
●モータが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。



2 スイッチを入れる

- スイッチを引き込むにしたがって回転数上がる。
(センター決めときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動。

リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0～40℃です。
寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。
このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

ご注意

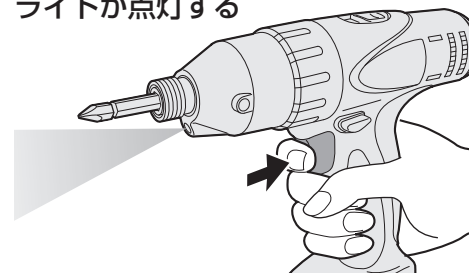
- 本体を雨や水のかかるところで使用しないでください。故障の原因になります。
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。故障の原因になります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- 高圧線の近くなど、電磁波の多いところでは誤動作をおこす可能性があります。誤動作がおきた場合は、電池パックを取りはずして再度取り付けてください。

LEDライトを利用する

⚠ 注意

- 懐中電灯としては使用しない。
- 十分な明るさを確保していないのでこのライトを使って暗い場所を移動しない。
事故のおそれがあります。
- ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てない。
ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

スイッチを引き込むと
ライトが点灯する



- スイッチをはなす(スイッチ切)と消灯します。
- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

電池パックに関するお知らせ

電池残量がなくなったとき

保護回路により動作を停止するため、工具の動作が不意に止まります。電池パックを充電してください。

高温保護機能について

電池パックが高温になると保護機能がはたらき動作を停止します。電池パックの温度が下がると動作を再開しますので、30分以上放熱させてください。
電池パックの温度が下がっても動作を再開しない場合は、電池パックの残量がなくなっていますので、充電してください。

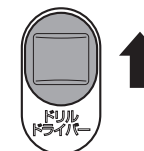
手廻しドライバーとして使うとき

手締め機能があります。

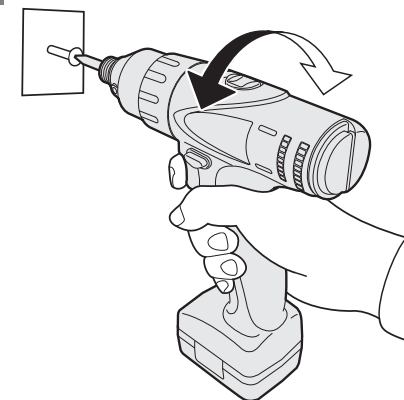
1 スイッチを切って、正逆切替スイッチを中央にする



2 インパクト/ドリルドライバー切替スイッチを「ドリルドライバー」にする(インパクトドライバーモードでは使用できません)



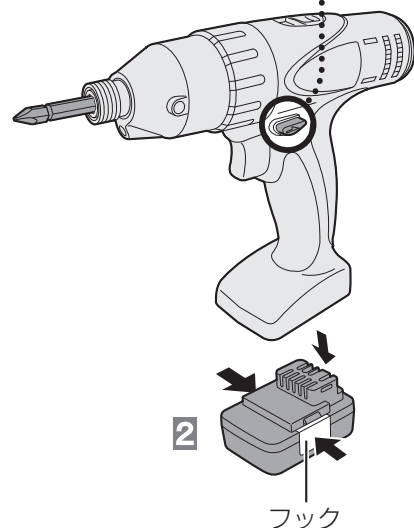
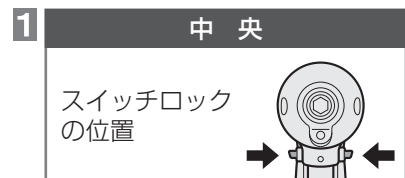
3 本体を手でまわす



- 締付確認時や締付のかたいネジをゆるめるときに便利です。
- ボックスドライバー(M6ボルト以上)で無理に締め付けられたネジや、サビついたネジを無理に取りはずしたりしないでください。
(手締めトルク最大約5 N・m (約51 kgf-cm)まで)

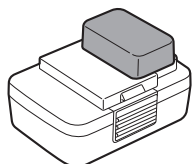
作業が終了したら

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



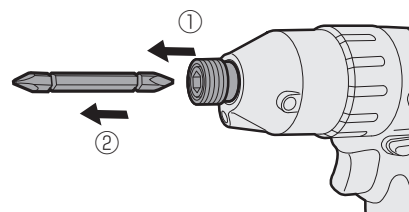
2 フックを押しながら電池パックをはずす

- 電池パックを本体から取りはずしたら電池端子部分への塵・埃の付着防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。



3 ビットを取りはずす

- ① ビットホルダーを引っ張りながら
- ② ビットを抜く



お手入れ・保管へ

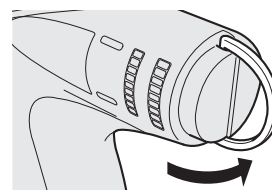
P22参照

引掛けリングを使う

⚠ 注意

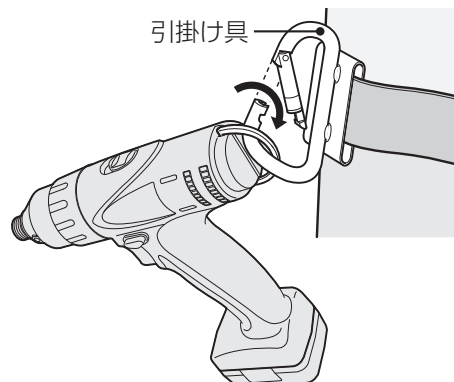
- 引掛けリング使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。けがの原因になります。
- 引掛けリング使用時は、体を激しく動かさない。本体落下による事故のおそれがあります。

1 引掛けリングを出す



2 引掛けリングを引掛け具に装着する

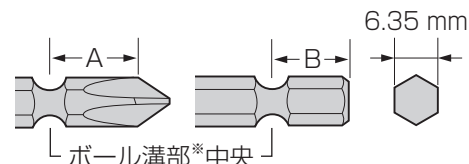
- 容易にはずれない引掛け具（カラビナなど）を利用してください。本体落下による事故のおそれがあります。
- 引掛けリング使用時は、周囲への接触に注意してください。



3 使用後は引掛けリングを戻す

ビットピースを使う(別売)

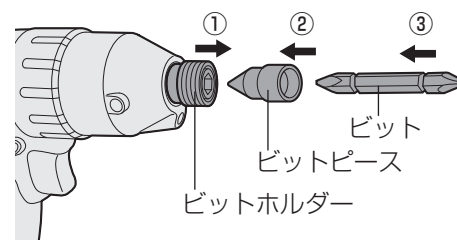
ビットの寸法と本製品への取り付けの可否



※ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。

AまたはBの長さ	使用の可否	
13 mm	○	使用可
11.5 mm	○	使用可
9 mm	△	ビットピース(別売)が必要です。

ビットピースの取り付けかた



お手入れ

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)

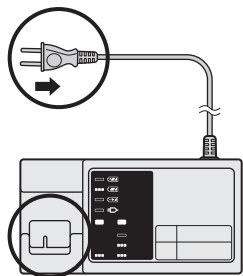


定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが破損していないか定期的に点検してください。

充電器の電池パック差込口のゴミを取り除く

① 電源プラグをコンセントから抜く



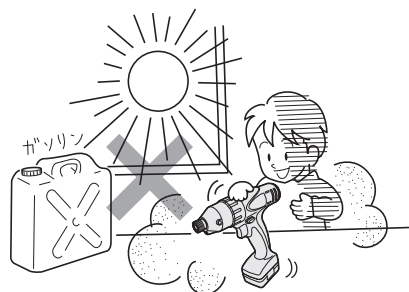
② 電池パック差込口内部のゴミを取り除く

- 内部の端子を変形させないように注意してください。

保管

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所

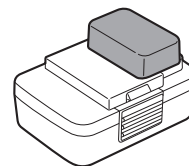


警告

- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付け。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずに保管**してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。
- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。



電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないで買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)
※EZ7520Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。



本製品の使用電池

- 名称: 密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧: 3.6 V
- 数量: 2本

電池パックを使用しないときは

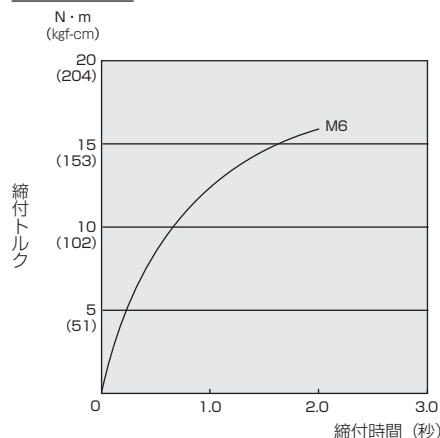
保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

ボルトの締付時間とトルクの関係

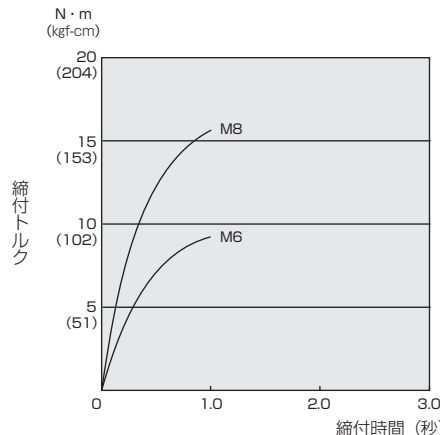
ボルトの締付時間により、締付トルクは下図のように変化します。

(下図は締付条件による参考値)

高力ボルト



普通ボルト



(締付条件)

- ①部材 普通ボルト: 強度区分 4.8
高力ボルト: 強度区分 12.9

- ②フル充電の電池パックを使用

(測定条件)

当社規定の測定条件による。

ボルトの締付トルクに影響する要因

ボルトの締付トルクは下記要因により変化します。

1) 締付時間

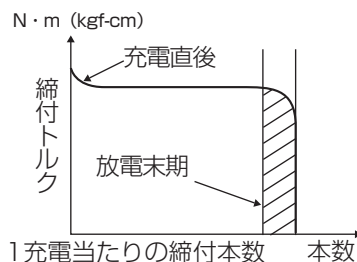
締付時間が増加すると締付トルクもある一定の値まで増加します。

2) ボルト

- ボルトの径: 一般に径が大きくなると締付トルクが増加します。
- トルク係数(ボルトメーカーで表示)、等級、長さなど。

3) 電池パックの充電状態

- 放電末期になると、締付トルクが急激に低下します。



4) その他

- ビット、ソケットの状態: 材質、ガタなど。
- ユニバーサルジョイント、ソケットアダプターの使用。
- 使用者: ボルトへの工具の当てかた、工具を保持する強さ、スイッチの引き具合。
- 締付物の状態: 材質、座面仕上がり。

作業範囲/作業量

インパクトドライバーモード時

作業	相手部材	作業範囲
ネジ締め	木ネジ	木材
ボルト締め	普通ボルト	鉄
	高力ボルト	鉄

<1回のフル充電による使用能力>

● EZ9L20使用時/周囲温度20℃

※ 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

作業	相手部材	ネジ、部材寸法	作業量
ネジ締め	コーススレッド	木材(米松)	$\phi 3.8 \times 25$ mm
	木ネジ	木材(米松)	$\phi 4.1 \times 25$ mm
ボルト締め	普通ボルト	鉄	M8
	高力ボルト	鉄	M6

ドリルドライバーモード時

作業	相手部材	作業範囲
ネジ締め	小ネジ	鉄
穴あけ	木工ドリル	木材
	金工ドリル	鉄(軽鉄材)

<1回のフル充電による使用能力>

● EZ9L20使用時/周囲温度20℃

※ 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

作業	相手部材	ネジ、部材寸法	作業量
ネジ締め	小ネジ	鉄	M2.5×6 mm(バネ座金付)
			M4×10 mm(バネ座金付)
穴あけ	木工ドリル	木材(コンパネ)	$\phi 10 \times 12$ mm
	金工ドリル	鉄(軽鉄材)	$\phi 5 \times 0.8$ mm

- 穴あけは、別売チャック(EZ9HX408)をご使用の場合

※ 作業範囲/作業量は、連続作業を保証するものではありません。

※ 連続的に作業を行なうと、本体が熱くなることがあります。

本 体

モータ電圧	DC7.2 V
回転数	インパクトモード時:約0~2600回転/分 ドリルドライバーモード時:約0~600回転/分
打撃数	インパクトモード時:約0~3000回/分
最大締付トルク	インパクトモード時:約22 N・m(224 kgf・cm) ドリルドライバーモード時:約3 N・m(31 kgf・cm) (弾性体締付トルク)
質量(重量)	約800 g
大きさ(概略寸法)	全長186×全高204×全幅48(mm) 電池パック最大幅56(mm)
振動3軸合成値*	3.5 m/s ² (EN60745-2-2規格に基づき測定)

※『3軸合成値の取り扱い』につきましては、JEMA〔(社)日本電機工業会〕
ウェブサイト: <http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html>
をご参照ください。

充電器 (EZOL20)

電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	約 26 W
質量 (重量)	約 430 g

充電可能な電池パック

電池パックの種類		リチウムイオン電池
電池電圧	7.2 V	EZ9L20
充電時間	実用	約 35 分
	フル	約 60 分

● 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。

下記の点検と処置をお願いします。

処置後なお異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
保証書と、本体・充電器・電池パックをお買い上げの販売店へご持参ください。
(詳しくは **P29参照**)

症 状	考えられる原因	処 置
充電時	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	別のコンセントで、充電する。 テレビ・ラジオから離して充電する。
	充電中に保護待機中の状態になる。 (オレンジ色のランプが遅く点滅)	周囲温度が0~40℃の場所で充電する。 0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。 電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	フル充電完了すると充電状態ランプが消灯する。	故障ではありません。 P14参照
	電池パックを差し込むと、充電状態ランプがすぐに消灯する。	
	コンセントに電源プラグを差し込んでも充電状態ランプがつかない。	
作業時	動かない。 または動いてもすぐ止まる。 (LEDランプが点灯しない)	本体または電池パックが高温になり保護機能が働いている。 作業を中断し、本体または電池パックの温度が下がってから使用する。
		電池パックを充電していない。 充電する。 P14参照
		電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。 ゴミを取り除く。

症 状		考えられる原因	処 置
作業時	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。	再度充電し、充電完了後に使用する。
	スイッチを切ると、停止音ができる。	ブレーキの動作音です。	故障ではありません。
	フル充電しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	ビット・ドリルなどのネジの頭がはずれやすい。先端工具に消耗など不具合がある。	新しい先端工具と交換する。 (P13参照 またはカタログをご覧ください)
		電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P13参照
		冷えた電池パック(0℃以下)を充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がってから再度充電する。
	ネジが締まりきらない。	電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P13参照
		電池パックの残量が少なくなった。	
		電池パックを2か月以上放置していた／または購入したばかりである。	

症 状	処 置
●フル充電状態ではない電池パックの充電開始直後に充電状態ランプが点灯・点滅しない。 ●「保護待機中」(オレンジ:点滅)後、90分以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にならない。 ●「充電中」(グリーン:点灯)後、90分以上充電しても「フル充電完了」(充電状態ランプ消灯)にならない。	ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご持参ください。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の6桁の数字を入力してください。

432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へ
ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

●製品名 充電マルチインパクトドライバー

●品 番 EZ7520(LA2S・LA1S・X)

●故障の状況 できるだけ具体的に

修理を依頼されるときは

27～28ページの表でご確認のあと、直らないときは、まず、電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体・充電器6か月間(ただし、電池パック・ケースは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、この充電マルチインパクトドライバーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/>

？ 使い方・お手入れなどのご相談 【受付時間】 365日/9:00~18:00

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様相談センター

フリーダイヤル パナは ナットク
0120-878-709 ■ 左記電話番号がご利用
 いただけない場合
06-6906-1109

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら
 電話機ボタンの「8」と「11」を押してください。
 (番号を押しても案内が聴く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)

■ FAX フリーダイヤル
0120-872-460

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ライフソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

修理に関するご相談 【受付時間】 月～土/9:00～19:00
 日・祝日・年末年始/9:00～18:00


パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口

フリーダイヤル パナニ イコー
0120-872-150 ■ 左記電話番号がご利用
 いただけない場合
06-6906-1090

- ※ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ※ 上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検	長年ご使用の充電器、充電マルチインパクトドライバーの点検を！	
	こんな症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・ 充電器のコードが損傷している。 ・ 動作中に異常な音が出る。 	ご使用中止 <p>故障や事故の防止のため、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずし、必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 (ホ) 工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
 (ヘ) 本書のご添付がない場合
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2019

EZ901075206 Y0210-5099

Panasonic

持込修理

充電マルチインパクトドライバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EZ7520LA2S・EZ7520LA1S・EZ7520X		
保証期間	お買い上げ日から 本体・充電器 6か月間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 お名前 電 話 () - 様		
※ 販売店	住所・販売店名 電 話 () -		

パナソニック株式会社
エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地 TEL(06)-6908-1131

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。